



双塔

カトリック新潟教会

2025 年 4 月
No. 442

ガリラヤでお目にかかれる

主任司祭 田 中 丈 夫

かの時に我がとらざりし分去(わかさ)れの片(かた)への道はいづこ行きけむ

〈あの時に私が選ばなかった道、ありえたかもしれないもう一つの道はどこに通じていたのでしょうか。〉

「美智子上皇后さまが、はじめて民間から皇太子妃として迎えられ 30 年余り後、ご自身の人生を振り返り読まれた歌」（2月に放映された NHK 番組『美智子さま こころの旅路』から抜粋）。

この美智子上皇后さまの歌は、私の思いを、イエスの弟子たちが振り返ったであろう「かの時」へと馳せらせました。弟子たちにとって「かの時」とはイエスと出会い、イエスに従う決断をした時、と言えるでしょう。それは、ガリラヤでのことでした。ガリラヤは弟子たちの故郷であり出発の地です。

そしてまた、弟子たちが挫折感を味わい失意のうちに帰った場所です。

天使は婦人たちに言った。「十字架につけられたイエスを捜しているのだろうが、あの方は、ここにはおられない。かねて言われていたとおり、復活なさったのだ。・・・急いで行って弟子たちにこう告げなさい。『あの方は死者の中から復活された。そして、あなたがたより先にガリラヤに行かれる。そこでお目にかかれる。』」（マタイ 28:5～7）

弟子たちは、ガリラヤでイエスと再会しました。それは復活したイエスです。そして聖霊降臨の後、弟子たちの歩みは教会の歩みとなりました。以来、聖霊に導かれて歩み続ける教会は、復活のいのち、創造の息吹で薫っています。

ところで、カトリック新潟教区司教座聖堂(カテドラル)には 100 年という歴史があります。イエス・キリストは「わたしが与える水はその人の内で泉となり、永遠の命に至る水がわき出る。」（ヨハネ 4:13~14）とおっしゃいましたが、この聖堂に信仰の泉が生まれてから 100 年もの長い間、永遠のいのちに至る水が湧き続けています。どれだけ多くの人々がこの泉から水を汲み、渇きを癒されてきたことでしょうか。

先日、聖堂を訪れた方から「とても感動しました。落ち着いていて心が休まりました。」と感謝の言葉をいただきました。このような感想を述べる方とは度々お会いします。

聖堂を訪問する方々が感動するのは、聖堂が歴史ある建造物だからという理由だけではないでしょう。ステンドグラスを通して入る光が美しいからだけではないでしょう。

聖霊に導かれる教会、信仰の泉である聖堂が、復活のいのち、創造の息吹で薫っているからではないでしょうか。

再び、弟子たちが振り返ったであろう「かの時」へと思いを馳せます。

『あの方は死者の中から復活された。そして、あなたがたより先にガリラヤに行かれる。そこでお目にかかれる。』

ガリラヤから始められたイエスと弟子たちの宣教活動は、新潟の地で、今も続いています。

♪ インフォメーション! ♪

●信徒のみなさんへの「お知らせ」の方法について（小教区評議会）

- ①センター掲示板おしらせに掲載しています（外壁ガラス掲示板）のでご覧ください。
- ②「おしらせ」のある方は、9時半主日ミサでのお知らせと掲示板の貼り出し、月刊双塔への掲載をお願いします。（広報部アドレス：soutoul656@gmail.com）

●入門講座 主任司祭 田中神父にご相談ください。

●聖書勉強会 日時 毎週水曜日 午前10時～、午後7時～

会場 カトリックセンター研究室 指導 田中神父

●信仰養成講座

日時 毎月第2土曜日 午前10時～ 会場 カトリックセンター研究室 指導 町田神父

●月曜会（秋田の聖母を通して祈る会；野村）

成井司教のミサとロザリオの祈り（どなたでも、ミサのみ参加も可）

今後の予定 4月7日(月)

時間 午前11時～ 指導 成井司教 会場 新潟教会聖堂

●教会維持費などの献金について（小教区評議会）

献金袋の中にお知らせを入れました。掲示板にも掲示しますので、皆様ご覧ください。

献金袋が無い方は、聖堂維持費棚の右下に袋があります。各自でご記入の上、日曜日に中央柱の維持費入に入れてください。

●復活祭ご協力のお願い（総務部）

①4/20(日) 9:30 ミサ後祝賀会のカレー材料（米・野菜）のご寄付

②イースターエッグ卵染めのお手伝い

4/18(金) 11:30 卵染め、カレー材料切り

4/19(土) 13:30 卵の模様付けと販売用袋詰め、カレー調理

以上①②は、4/6 依頼→4/13 9:30 ミサ後に食材回収及びお手伝い登録。

③4/20(日) 卵2個入り 200円、クララ会クッキー500円で販売。売上げは「新潟カテドラル保存会」に納めます。以上、ご無理のない範囲でご協力をお願いいたします。

●新潟カトリック女性の会主催講演会のご案内

日時：4月23日(水) 13:30～14:30 会場：新潟教会カトリックセンター1階研究室

講師：松矢光一氏（母子生活支援施設「みこころ荘」施設長）

テーマ：「みこころ荘」の紹介と現状、課題について

参加費：無料、どなたでも参加可。申込み：不要。当日直接会場へお越しください。

そよかぜ便り

●2月16日 菊地枢機卿の主日ミサ

菊地枢機卿を講師として、下越地区信仰養成講座が新潟教会聖堂で行われた翌日、菊地枢機卿が主日ミサを司式。他の教会からも沢山の人が集まり、菊地枢機卿と成井司教、大瀧神父、田中神父、町田神父の共同司式でミサが行なわれ、枢機卿に霊的花束と生花の花束が贈られた。

ミサ後は、センター2Fで茶話会が行われ、枢機卿の周りには、記念撮影をする人や話をする人が絶えなかった。枢機卿が弾くピアノ伴奏でみんなが歌い、最後に祝福を頂いて終了した。



2025 年 4 月の予定

※予定は随時変更になる可能性があります。ご了承ください。

日	主日、祭日、祝日、祈願日等、教会の行事
4 日(金)	・ ミサ 10:00 (初金) ・ 十字架の道行 (10:00 ミサ後)
6 日(日)	四旬節第 5 主日 ・ 小教区評議会 (9:30 ミサ後) ・ 英語ミサ (12:00)、英語黙想会 (英語ミサ後) ・ 清掃日 (センター、外のトイレ；英語黙想会后)
11 日(金)	・ 十字架の道行 (10:00 ミサ後)
12 日(土)	・ 信仰養成講座 (10:00 研究室) ※指導：町田神父
13 日(日)	受難の主日 (枝の主日・聖週間) ・ 総務部会 (清掃後 研究室) ・ 清掃日 (聖堂大掃除、外のトイレ、センター；9:30 ミサ後)
16 日(水)	・ 聖香油ミサ (10:00)
17 日(木)	聖木曜日 (主の晩餐) ・ 主の晩餐の夕べのミサ (19:00) 洗足式、聖体礼拝
18 日(金)	聖金曜日 (主の受難、大斎・小斎、聖地のための献金) ・ 十字架の道行き (15:00) ・ 主の受難の祭儀 (19:00)
19 日(土)	聖土曜日 復活徹夜祭 ・ 19:00 ミサ、洗礼式
20 日(日)	復活の主日 (祭) ・ 祝賀会 (9:30 ミサ後) ・ 国際協力部会 (祝賀会后) ・ 広報部会 (祝賀会后) ・ 教会維持費の整理 (9:30 ミサ後事務室)
27 日(日)	復活節第 2 主日 (神のいつくしみの主日)

※ ミサ時間

日曜日 (7:00、9:30) 英語ミサ (第 1 日曜 12:00) ベトナム語ミサ (第 3 日曜 12:00)
火曜～木曜、土曜 (7:00) 金曜 (10:00)

★月曜日朝 7 時からのミサは、しばらくの間休止します。 ★22 日(火)の朝ミサはお休み

★朝ミサは休止になることもあります。ご確認の上ご参加ください。

